

2010 年 医学部 第 4 問

4 原点を O とする座標平面上の動点 P の位置ベクトル $\overrightarrow{OP} = (x, y)$ が, 時刻 t の関数として, $x = e^{-2t} \cos 2\pi t$, $y = e^{-2t} \sin 2\pi t$ で表されている.

(1) 点 P の速度ベクトル $\vec{v} = \left(\frac{dx}{dt}, \frac{dy}{dt} \right)$ の大きさは, $|\vec{v}| = \boxed{} \sqrt{\boxed{} + \pi^2} e^{-2t}$ である.

(2) \overrightarrow{OP} と \vec{v} のなす角を α とするとき, $\cos \alpha = \frac{\boxed{}}{\sqrt{\boxed{} + \pi^2}}$ であり, これは時刻 t によらない一定値である.

(3) n を自然数として, $t = n - 1$ から $t = n$ までの間に点 P が動く道のり S_n は,

$$S_n = \sqrt{\boxed{} + \pi^2} (e^{\boxed{}} - \boxed{}) e^{-2n}$$

である. また, $\sum_{n=1}^{\infty} S_n = \sqrt{\boxed{} + \pi^2}$ である.

(4) $t = 0$ から $t = \frac{1}{4}$ までの間に点 P がえがく曲線と, x 軸, y 軸とで囲まれる図形の面積 I は, $I = \int_a^b y dx = \int_{\frac{1}{4}}^0 y \frac{dx}{dt} dt$ で求められる. このとき $a = \boxed{}$, $b = \boxed{}$ で, $I = \int_0^{\frac{1}{4}} e^{-4t} \{ \sin \boxed{*} \pi t + \pi (1 - \cos \boxed{*} \pi t) \} dt$ である.